

2022年9月 moodle スタートアップオンライン講習会

7. 相互評価レポート(ワークショップ)

隅谷孝洋 <sumi@riise.hiroshima-u.ac.jp>

広島大学 情報メディア教育研究センター

▶ 提出物を、学生同士が相互評価する活動

- ✓ 課題の提出者に他の学生の提出物がN通示される
- ✓ 評価基準は教員が定める
- ✓ 誰のものを評価しているかは示されない。誰が自分のものを評価したのかも示されない
- ✓ 二つの評定点数がつく
 - 「提出の評定」=自分の提出物のできばえ
 - 「評価の評定」=他人の提出物をいかに評価したか

▶ ICTを活用しないと、かなり面倒な活動

▶ 教育効果も期待できる

「ワークショップ」の進行 4つの「フェーズ」



教員

- ✓ 設定
- ✓ 提出の説明を記述
- ✓ 評価の説明を記述
- ✓ 評価フォームの編集

✓ 提出フェーズハスウィッチ

- ✓ 提出物を学生に割り当てる
(自動も可)

✓ 提出を待ち、評価
フェーズハスウィッチ
(自動も可)

✓ 評価を待ち、成績評価
フェーズハスウィッチ

- ✓ 評価の計算と調整
- ✓ 活動の結論

✓ ワークショップの終了

学生

✓ レポートの作成と提出

✓ 他者のレポートを評価

▶ 普通の「課題」のように記述式のレポート作成を課するのが基本

✓ オンラインテキスト、ファイル提出が可能

▶ 評価方法

✓ 学生が評価しやすいように、評価項目を分け、具体的に指示。三つの方法が利用可能

累積評価(=通常の採点)

評価項目1

点数

コメント

数値で入力

評価項目2

評価項目3

...

エラー数(=チェックリスト)

評価項目1

チェック

コメント

No Yes

二値から選択

評価項目2

評価項目3

...

ルーブリック

	基準1	基準2	基準3
評価項目1			✓
評価項目2		✓	
評価項目3		✓	
...			

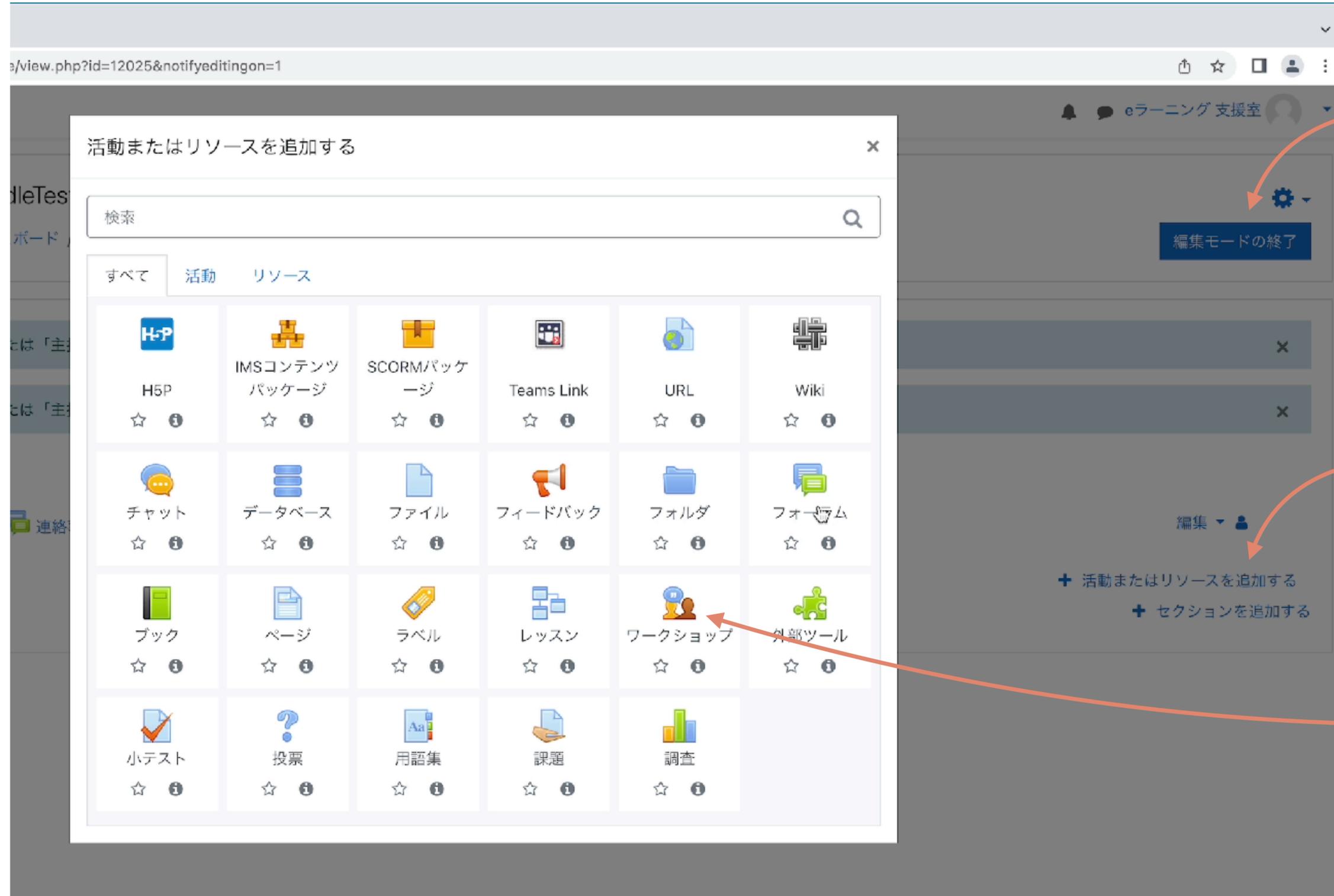
当てはまる記述を選択

Moodleのワークショップ機能を利用する上で注意する点を述べてください。

評価項目

- ✓ 「評価基準を明白にすること」について
- ✓ 「一つのレポートを3人以上で評価する」について
- ✓ 「教員の介入度を考えておく」について
- ✓ その他の注意点(配点を倍にする)

セットアップ:ワークショップ項目を作成する



1 編集モードに入る

2 活動を追加

3 ワークショップを選ぶ

セットアップ: 項目の設定 (1)

新しいワークショップを追加する

一般

ワークショップ名

説明

①

②

③

1 ワークショップの項目名

2 説明(コースページに表示可)

評価設定

評価方法

提出に対する評点

提出合格点

評価に対する評点

評価合格点

④

⑤

⑥

⑦

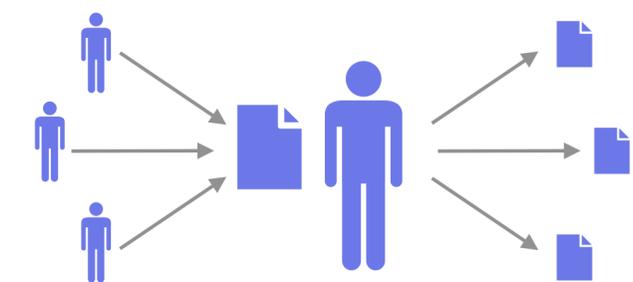
⑧

3 評価方法を選ぶ

- ・累積評価
- ・エラー数
- ・ルーブリック

4 提出/評価の配点を決める

※ 提出に対する評点: 提出物に対する(他学生の)評定点
評価に対する評点: 他学生の提出物に対する評価の評定点



課題1

学生同士でレポートをお互いに評価する課題です。

セットアップ: 項目の設定 (2)

提出設定

4 学生に表示する「課題の内容説明」を作成する

4-1 説明を記述

4-2 提出媒体を指定

5 学生に表示する「評価の仕方」を作成する

6 利用可能な期間の設定(オプション)→p.9

7 設定終了

※ いつでも戻れます

提出のインストラクション

DNAとRNAの構成要素の違いを説明しなさい。

↓ A B I [Rich Text Editor Icons]

評価設定

評価のインストラクション

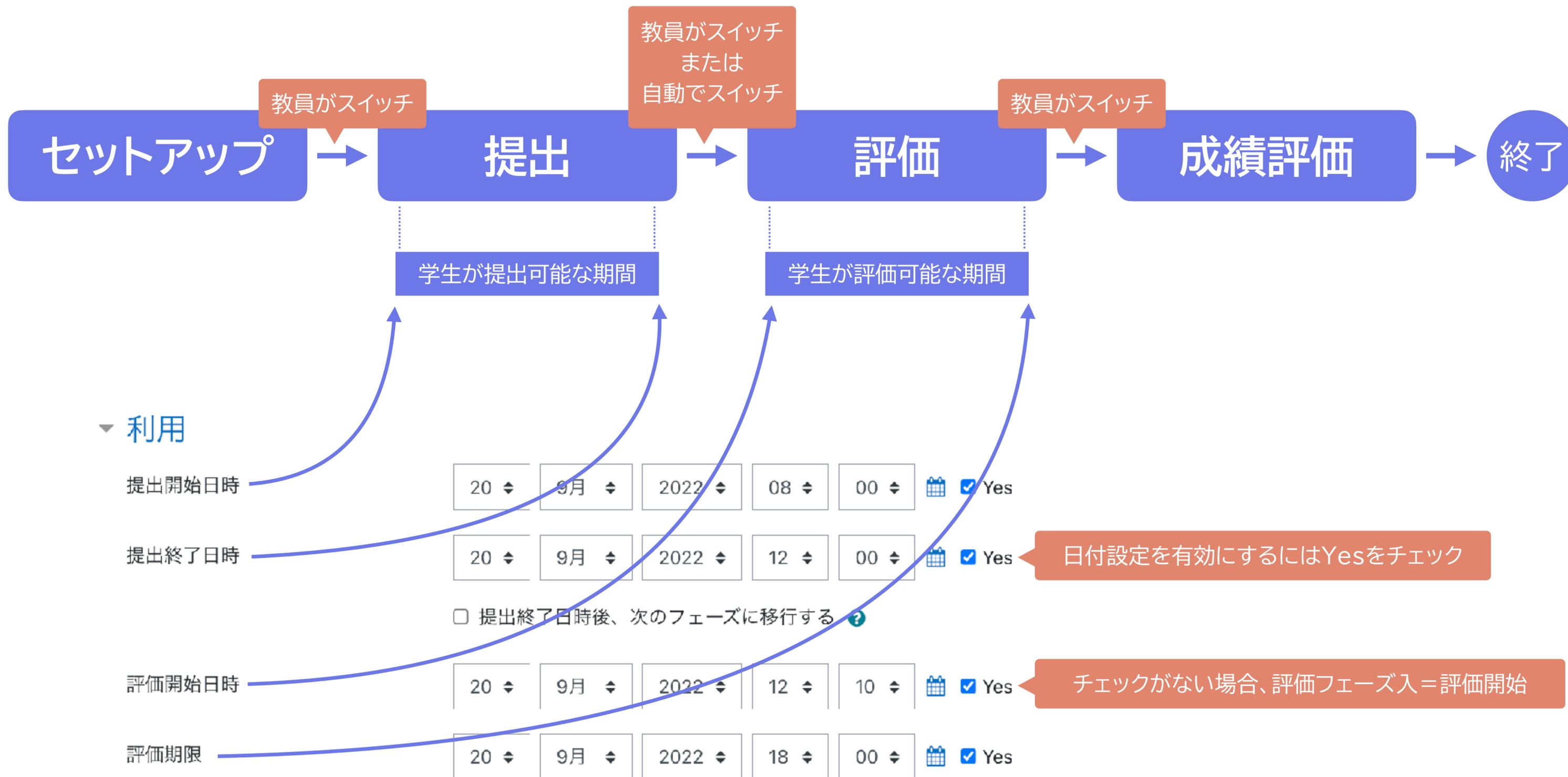
自己評価を使用する 学生は自分自身のワークを評価することができます。

提出開始日時	13	9月	2022	13	33	<input type="checkbox"/> Yes
提出終了日時	13	9月	2022	13	33	<input type="checkbox"/> Yes
評価開始日時	13	9月	2022	13	33	<input type="checkbox"/> Yes
評価期限	13	9月	2022	13	33	<input type="checkbox"/> Yes

保存してコースに戻る | 保存して表示する | キャンセル

セットアップ: 項目の設定 (3)

「利用」(元は Availability) で利用可能期間を設定する



ワークショップの画面表示

項目設定のあとワークショップを開くとフェーズ表示画面となっている

セットアップフェーズ

セットアップフェーズ 現在のフェーズ ●	提出フェーズ 提出フェーズにスイッチする ○	評価フェーズ 評価フェーズにスイッチする ○	成績評価フェーズ 成績評価フェーズにスイッチする ○	終了 ワークショップを閉じる ○
<ul style="list-style-type: none">✗ ワークショップ説明を設定する✓ 提出のインストラクションを記述する✓ 評価フォームを編集する✓ 次のフェーズにスキップする	<ul style="list-style-type: none">✓ 評価のインストラクションを記述する✓ 提出を割り当てる 期待数: 6 提出数: 0 割り当て数: 0ⓘ 提出開始日時 2022年 09月 13日(火曜日) 13:50 (本日)ⓘ 提出終了日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:10 (本日)ⓘ あなたには時間制限は適用されません。	<ul style="list-style-type: none">ⓘ 評価開始日時 2022年 09月 13日(火曜日) 14:15 (本日)ⓘ 評価期限: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:30 (本日)ⓘ あなたには時間制限は適用されません。	<ul style="list-style-type: none">✓ 提出に対する評点を計算する 期待数: 6 算出数: 0✓ 評価に対する評点を計算する 期待数: 6 算出数: 0✓ 活動の結論を提供する	

現在のフェーズをハイライト

※ フェーズ内ですべきことがわかるようになっている

- ✗ 終わっているべきだが完了していない項目
- ✓ 完了している項目
- ✓ 次のやるべき項目

セットアップフェーズ
現在のフェーズ ●

- ✗ ワークショップ説明を設定する
- ✓ 提出のインストラクションを記述する
- ✓ 評価フォームを編集する
- ✓ 次のフェーズにスキップする

次は「評価フォーム」の作成

累積評価(=通常 of 採点)

評価項目1
点数
コメント

評価項目2
評価項目3
...

数値で入力

エラー数(=チェックリスト)

評価項目1
チェック No Yes
コメント

評価項目2
評価項目3
...

二値から選択

ルーブリック

	基準1	基準2	基準3
評価項目1			✓
評価項目2		✓	
評価項目3		✓	
...			

当てはまる記述を選択

- ✓ 3つから1つをえらぶ
- ✓ どれを選んでも、評価項目ごとに点数がつき、その和が評点となる
- ✓ 課題との相性、作りやすさ、評価のしやすさなどで
- ✓ (なぜか)評価項目の呼び方がそれぞれで異なる…アспект/主張/クライテリオン

評価項目(例)

4つの「アспект」

- ✓ 「評価基準を明白にすること」について書かれている
- ✓ 「一つのレポートを3人以上で評価する」ことについて書かれている
- ✓ 「教員の介入度を考えておく」について書かれている
- ✓ その他の注意点について書かれている(配点を倍に→「加重」を調整)

▼ アспект 1

説明

可能な範囲の最良評点 / 使用する評価尺度

加重

	最大評点	加重	最大評点	加重
アспект1	10	1	10	1
アспект2	10	1	10	1
アспект3	10	1	10	1
アспект4	10	2	20	2

これらはどちらも「同じ」配点だが、右の方がよい(学生には加重は見えない)

評価項目(例)

4つの「主張」

- ✓ 「評価基準を明白にすること」について書かれている
- ✓ 「一つのレポートを3人以上で評価する」ことについて書かれている
- ✓ 「教員の介入度を考えておく」について書かれている
- ✓ その他の注意点について書かれている(配点を倍に→「加重」を調整)

主張 1

説明

Rich text editor toolbar with icons for bold, italic, link, and list. The text area contains: 「評価基準を明白にすること」について触れている

エラーを表す言葉

No

成功を表す言葉

Yes

加重

1

わかりやすく書き換えても可

必ず設定すること

評価マッピングテーブル

エラーの加重値 <=	提出の評価
1	100%
2	80%
3	60%
4	40%
5	20%
	0%

保存して編集を続ける

「評価マッピングテーブル」のアップデート

主張は4つだが、4つ目の比重が2なので5まである

評価項目(例)

4つの「クライテリア」と
レベル定義を考える

- ✓ 「評価基準を明白にすること」について書かれている
- ✓ 「一つのレポートを3人以上で評価すること」について書かれている
- ✓ 「教員の介入度を考えておく」について書かれている
- ✓ その他の注意点について書かれている(配点を倍に→「レベル評価」を調整)

▼ クライテリア 1

説明

レベル評価および定義

0 ⇅ 書かれていない

レベル評価および定義

1 ⇅ 言及がある

レベル評価および定義

2 ⇅ 理由にも触れられている

レベル評価および定義

3 ⇅

ルーブリックレイアウト
「リスト」

評価フォーム

クライテリア 1

「評価基準を明白にすること」について書かれている

- 書かれていない
- 言及がある
- 理由にも触れられている

クライテリア 2

「一つのレポートを3人以上で評価すること」について書かれている

- 書かれていない
- 言及がある
- 理由にも触れられている

ルーブリックレイアウト
「グリッド」

評価フォーム

クライテリア	レベル		
「評価基準を明白にすること」について書かれている	<input type="radio"/> 書かれていない	<input type="radio"/> 言及がある	<input type="radio"/> 理由にも触れられている
「一つのレポートを3人以上で評価すること」について書かれている	<input type="radio"/> 書かれていない	<input type="radio"/> 言及がある	<input type="radio"/> 理由にも触れられている
「一つのレポートを3人以上で評価すること」について書かれている	<input type="radio"/> 書かれていない	<input type="radio"/> 言及がある	<input type="radio"/> 理由にも触れられている
その他の注意点について書かれている	<input type="radio"/> 書かれていない	<input type="radio"/> 言及がある	<input type="radio"/> 理由にも触れられている

- ▶ クライテリアとレベルの範囲の設定は慎重に
- ▶ レベル記述は、学生が選択しやすいよう具体的に
- ▶ 奥深いです…
 - ✓ https://www.kansai-u.ac.jp/ap/activity/images/rublic_guide_faculty.pdf (関西大学)
 - ✓ https://wnpspt.waseda.jp/teacher/wsdmoodle/wp-content/uploads/sites/12/2021/10/20211007_rubric.pdf (早稲田大学)
- ▶ ワークショップのルーブリックは、moodle的には残念なところも
 - ✓ 再利用ができない
 - ✓ 「課題」のルーブリックと互換性がない

提出フェーズ

ワークショップ (提出フェーズ) × +

moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp/mod/workshop/view.php?id=56994

Hirodai moodle 日本語 (ja) ▾

MTC202209

参加者

評定

連絡事項

ワークショップ

ダッシュボード

サイトホーム

カレンダー

プライベートファイル

コンテンツバンク

マイコース

MTC202209

MoodleTestCourse202209

ダッシュボード / マイコース / MTC202209 / ワークショップ

↑ 'MoodleTestCourse202209' コースに戻る

ワークショップ

提出フェーズ

セットアップフェーズ セットアップフェーズにスイッチする	提出フェーズ 現在のフェーズ	評価フェーズ 評価フェーズにスイッチする	成績評価フェーズ 成績評価フェーズにスイッチする	終了 ワークショップを閉じる
<ul style="list-style-type: none">✗ ワークショップ説明を設定する✓ 提出のインストラクションを記述する✓ 評価フォームを編集する	<ul style="list-style-type: none">✓ 評価のインストラクションを記述する✓ 提出を割り当てる 期待数: 6 提出数: 6 割り当て数: 6ⓘ 提出開始日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 13:50 (本日)ⓘ 提出終了日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:10 (本日)ⓘ あなたには時間制限は適用されません。✓ 次のフェーズにスキップする	<ul style="list-style-type: none">ⓘ 評価開始日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:15 (本日)ⓘ 評価期限: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:30 (本日)ⓘ あなたには時間制限は適用されません。	<ul style="list-style-type: none">✓ 提出に対する評点を計算する 期待数: 6 算出数: 0✓ 評価に対する評点を計算する 期待数: 6 算出数: 0✓ 活動の結論を提供する	

提出のインストラクション

DNAとRNAの構成要素の違いを説明しなさい。

ワークショップ提出レポート

提出 (6) / 未提出 (0)

姓 / 名	提出 / 最終更新日時
テスト 学生1	解答 修正日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:01
テスト 学生2	解答 修正日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:00
テスト 学生3	解答 修正日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 13:59
テスト 学生4	解答 修正日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 13:58
テスト 学生5	解答 修正日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 13:56
テスト 学生6	解答 修正日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 13:57

1ページあたり 10 アイテムの表示 変更 ...

学生の提出状況を確認

- ▶ 学生の提出が完了したことを確認してから
- ▶ 「手動割り当て」もしくは「ランダム割り当て」

手動割り当ては、学生数が多いクラスでは現実的でない

The screenshot shows the '手動割り当て' (Manual Assignment) tab selected. It features a table with three columns: '参加者がレビューされる' (Participant to be reviewed), '参加者' (Participant), and '参加者がレビューする' (Participant to review). The '参加者' column lists six test students. The '参加者がレビューする' column contains a '評価対象者を追加する' (Add evaluation target) button and a 'ユーザを選択する...' (Select user...) dropdown menu for each student. The '参加者がレビューされる' column contains a '評価者を追加する' (Add evaluator) button and a 'ユーザを選択する...' (Select user...) dropdown menu for each student. The status for each student is '解答 未評価' (Answer Not Evaluated).

提出物あたり、もしくは評価者あたりのレビュー数を設定

The screenshot shows the '割り当て設定' (Assignment Settings) section. Under 'レビュー数' (Review Count), there are two dropdown menus: one set to '5' and another set to '提出あたり' (Per submission). A callout box points to the '提出あたり' dropdown with the text 'レビュー数は奇数がよい' (Review count is better as an odd number). Other settings include 'グループモード' (Group Mode) set to 'グループなし' (No group), and checkboxes for '現在の割り当てを解除する' (Cancel current assignment) and '参加者は何ら提出せずに評価できる' (Participants can be evaluated without submission). There are buttons for '変更を保存する' (Save changes) and 'キャンセル' (Cancel). A '連絡事項' (Notice) section at the bottom has a 'ジャンプ...' (Jump...) dropdown.

- ▶ 提出期限を設定
- ▶ 期日が到来次第、(ランダムで)割り当てて評価フェーズに移行

▼ 利用

提出開始日時 19 9月 2022 06 10 Yes

提出終了日時 20 9月 2022 12 00 Yes

提出終了日時後、次のフェーズに移行する

評価開始日時

評価期限

ワークショップ設定の「利用」で「提出終了日時後、次のフェーズに移行する」をチェック

提出フェーズの「提出の割り当て」でスケジュール割り当てを選択

手動割り当て ランダム割り当て **スケジュール割り当て**

▼ スケジュール割り当て設定

スケジュール割り当てを有効にする 提出フェーズの終わりに提出を自動割り当てする

▶ 現在のステータス

割り当て自体もランダムで自動に

▼ 割り当て設定

グループモード

グループなし

レビュー数

3 提出あたり

自己評価を追加する

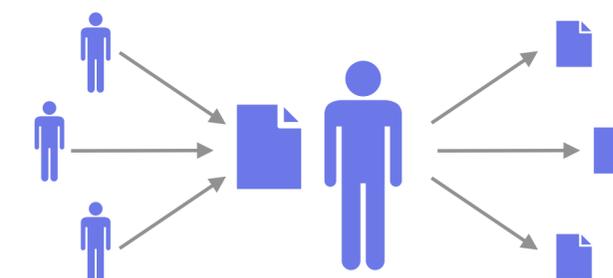
現在の割り当てを解除する

参加者は何も提出せずに評価できる

自己評価は無効にされています。

成績評価フェーズ

セットアップフェーズ	提出フェーズ	評価フェーズ	成績評価フェーズ	終了
セットアップフェーズにスイッチする	提出フェーズにスイッチする	評価フェーズにスイッチする	現在のフェーズ	ワークショップを閉じる
<ul style="list-style-type: none"> ✓ ワークショップ説明を設定する ✓ 提出のインストラクションを記述する ✓ 評価フォームを編集する 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 評価のインストラクションを記述する ✓ 提出を割り当てる 期待数: 6 提出数: 5 割り当て数: 0 ① ワークを提出していない作成者が少なくとも1名存在します。 ② 提出終了日時: 2022年 09月 18日(日曜日) 10:28 (2日前) ③ あなたには時間制限は適用されません。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 提出に対する評点を計算する 期待数: 6 提出数: 5 ✓ 評価に対する評点を計算する 期待数: 6 提出数: 5 ✓ 活動の結論を提供する ✓ 次のフェーズにスキップする 		



成績評価方法 | 最高評価比較

成績評価設定

評価の比較

公平

評価を再計算する

必ずクリック

ワークショップ評価レポート

姓 / 名	提出 / 最終更新日時	与えられた評点	提出に対する評点 (最大 80)	与えた評点	評価に対する評点 (最大 20)
テスト 学生1	権利復原について 修正日時: 2022年 09月 18日(日曜日) 10:09	32 (9) < テスト 学生2 72 (18) < テスト 学生3 80 (20) < テスト 学生6	61	64 (20) > テスト 学生2 8 (20) > テスト 学生3 64 (16) > テスト 学生6	19
テスト 学生2	著作権の権利制限 修正日時: 2022年 09月 18日(日曜日) 10:10	64 (20) < テスト 学生1 48 (20) < テスト 学生5 64 (20) < テスト 学生6	59	32 (9) > テスト 学生1 56 (6) > テスト 学生3 64 (20) > テスト 学生6	12
テスト 学生3	権利復原について 修正日時: 2022年 09月 18日(日曜日) 10:12	8 (20) < テスト 学生1 56 (6) < テスト 学生2	29	72 (18) > テスト 学生1 64 (20) > テスト 学生5	19

提出に対する評点

- ✓ 提出物につけられた評点の平均値

評価に対する評点

- ✓ 他人の提出物につけた評点の評価点
- ✓ 同じ提出物に対する他人の評価との一致度のようなもの

学生2は学生1の提出物を評価し32点をつけた。その評価に対する評点は9点だった

与えられた評点
32 (9) < テスト 学生2
72 (18) < テスト 学生3

成績評価設定

評価の比較

公平

評定を再計算する

1 「評価に対する評定」の計算の厳密さ
以下から選択
非常に甘い/甘い/公平/厳しい/非常に厳しい
甘いと満点に近い点数がでやすい

ワークショップ評価レポート

姓 / 名	提出 / 最終更新日時	与えられた評点	提出に対する評点 (最大 80)	与えた評点	評価に対する評点 (最大 20)
テスト 学生1	権利制限について 修正日時: 2022年 09月 18日(日曜日) 10:09	32 (9) < テスト 学生2 72 (18) < テスト 学生3 80 (20) < テスト 学生6	61	64 (20) > テスト 学生2 8 (20) > テスト 学生3 64 (16) > テスト 学生6	19
テスト 学生2	著作権の権利制限 修正日時: 2022年 09月 18日(日曜日) 10:10	64 (20) < テスト 学生1 48 (20) < テスト 学生5 64 (20) < テスト 学生6	59	32 (9) > テスト 学生1 56 (6) > テスト 学生3 64 (20) > テスト 学生6	12
テスト 学生3	権利制限について 修正日時: 2022年 09月 18日(日曜日) 10:12	8 (20) < テスト 学生1 56 (6) < テスト 学生2	29	72 (18) > テスト 学生1 64 (20) > テスト 学生5	19

2 提出物のタイトルをクリックすると、
集計された「提出に対する評点」を
上書きできる。

3 点数をクリックすると
・この評価に加重(重要性)付与
・「評価に対する評点」の上書き
ができる

作成者へのフィードバック

提出を公開する

提出に対する計算済み評点: 29

提出に対する評点をオーバーライドする: 未オーバーライド

作成者へのフィードバック: [Rich text editor]

評価設定

評価加重: 1

評価に対する計算済み評点: 20

評価に対する評点をオーバーライドする: 未オーバーライド

評価者へのフィードバック: [Rich text editor]

※ 評点の上書きは、「評定表」でもできます

終了→評価を確定し、評価表へ転送

ワークショップ 成績評価フェーズ

セットアップフェーズ	提出フェーズ	評価フェーズ	成績評価フェーズ 現在のフェーズ ●	終了
	✓ あなたの作業を提出する ① 提出開始日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 13:50 (本日) ② 提出終了日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:10 (本日)	✓ 相互評価 合計: 2 保留: 0 ① 評価開始日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:15 (本日) ② 評価期限: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:30 (本日)	① 評価が評定され評点が計算されるまでお待ちください。	

あなたの提出課題

解答 by テスト 学生6
提出日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 13:57

評価が必要な割り当て済み提出

解答
提出日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 13:52
修正日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:00

学生のフェーズ表示

ワークショップの終了

ワークショップ 終了

セットアップフェーズ	提出フェーズ	評価フェーズ	成績評価フェーズ	終了 現在のフェーズ ●
	✓ あなたの作業を提出する ① 提出開始日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 13:50 (本日) ② 提出終了日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:10 (本日)	✓ 相互評価 合計: 2 保留: 0 ① 評価開始日時: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:15 (本日) ② 評価期限: 2022年 09月 13日(火曜日) 14:30 (本日)		

あなたの評点

提出に対する評点 40.00 / 80.00	評価に対する評点 20.00 / 20.00
----------------------------------	----------------------------------

自分に対する評定の表示

MoodleTestCourse202209: 表示: ユーザレポート

ダッシュボード / マイコース / MTC202209 / 評定 / 評定管理 / コースレポート

ユーザレポート - テスト 学生6

概要レポート ユーザレポート

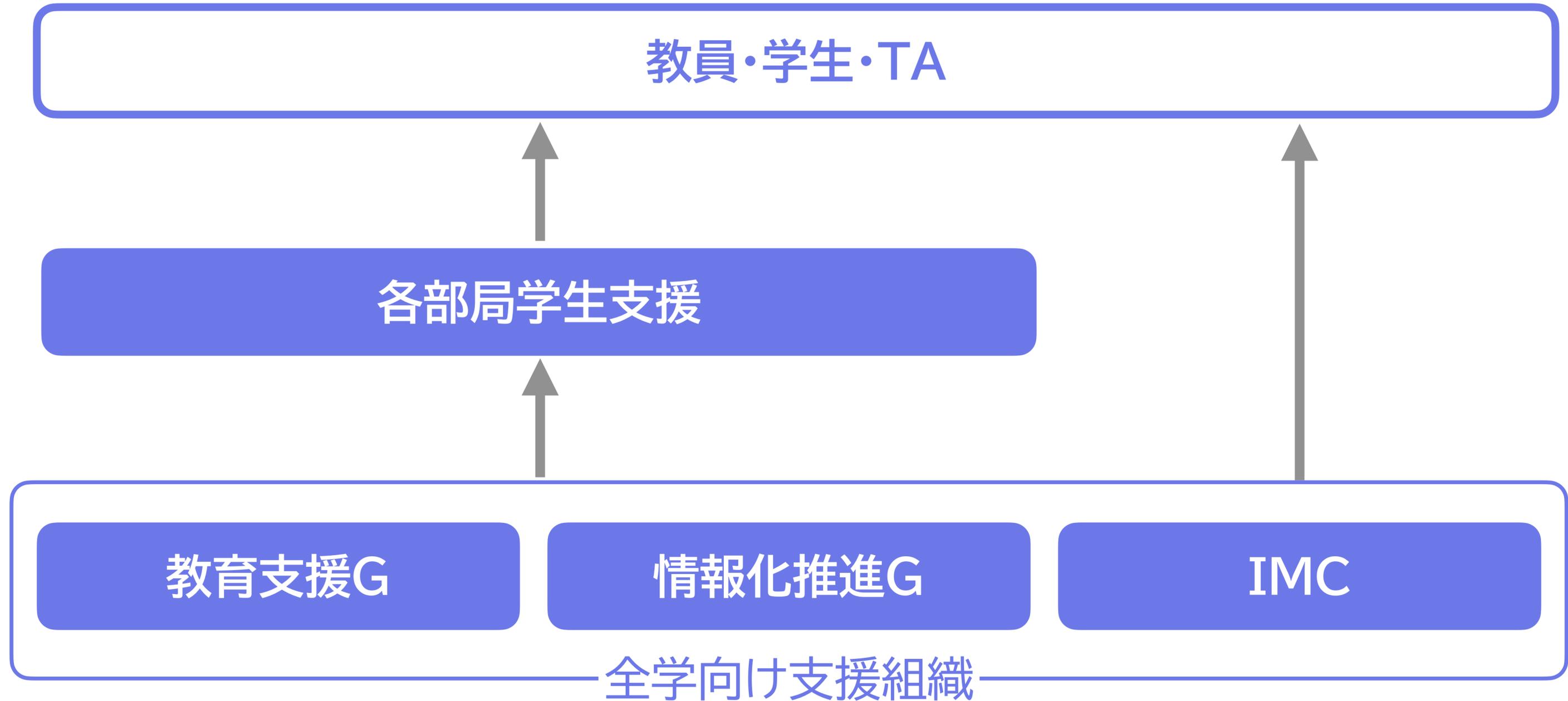
評定項目	計算済み加重	評定	範囲
MoodleTestCourse202209			
ワークショップ (提出)	80.00 %	40.00	0-80
ワークショップ (評定)	20.00 %	20.00	0-20
		60.00	0-100

評定表にも現れる

広島県内で、美味しいお店を140文字以内でおすすめしてください。

評価項目

- ✓ 広島県内であることがわかる
- ✓ 100文字~140文字で書かれている
- ✓ おすすめの料理が書かれている
- ✓ おすすめポイントが書かれている
- ✓ 行きたくなった



授業支援システムの使い方・トラブル: <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/helpdesk>

(内線: 東広島4679/IMC eラーニング支援室)